

山口たか 社民党公認 比例代表候補

1. わが国の障がい者予算の水準について

① 障がい者予算の増額に賛成

日本の障がい者予算の水準は低すぎます。他の OECD 諸国並みに予算を増額することが必要です。

2. 「障がい者権利条約」の批准と「障がい者差別禁止法」の制定について

(1) ① 早急に国内法等の検証と整備を行い、条約と適合するものとした上で批准することに賛成

障がい者の権利条約は、世界の障がい者運動の成果です。この条約を一日も早く批准し、国内法の整備をすすめる必要があります。同時に、障がい者の権利について広く日本社会に広めるための教育活動も必要です。

(2) 「障がい者差別禁止法」について

① 法的な強制性と実効性の伴う「障がい者差別禁止法」の制定に賛成

障がい者が自立した生活と仕事をするためには、そのための法律である「障がい者差別禁止法」が必要です。日本の企業や行政の障がい者に対する差別的取り扱いをやめさせるためには、強制性のある禁止法を制定するべきです。

3. 「障がい者自立支援法」について

① 「障がい者自立支援法」の凍結に賛成

多くの障がい者当事者や関係者が反対してきたにもかかわらず制定された「障がい者自立支援法」は、「自立」支援とは無縁の法律です。すぐに凍結し、障がい者が必要とするサービスを提供するための法律を新たに制定すべきです。

4. 一般雇用における支援について

① 一般雇用において障がい者が必要とする「合理的配慮」を法制度等において整備することに賛成

障がい者が就労するために必要なサービス・設備を準備するのは、雇用者の責任です。就労を希望しているすべての障がい者が、平等な機会と結果を得られるための支援を法的に定めるべきです。

5. 障がい者政策について

障がい者政策の根本に必要なのは、誰もが人間らしく働き生きる社会という考えです。経済効率や利益を優先するのではなく、人間らしい労働、安心できる社会をめざす中で、障がい者の権利を実現していきます。